

紙本主義 本紙は本社の私有にあらずして社会共有の公的言論機關也...



發行所 東京市本町二丁目 電話 五三三番

新聞專業に安住して

磐城之實業社長 大和田與平

更新 大和田與平 一、物を得た、余が得た、名が得た、得られざるが為め...

更新 大和田與平 一、物を得た、余が得た、名が得た、得られざるが為め...

酒の増税と酒屋の反對 中山雅司 酒の増税は酒屋の反對を招き、酒屋は酒の増税を反對する...

酒の増税と酒屋の反對 中山雅司 酒の増税は酒屋の反對を招き、酒屋は酒の増税を反對する...

オチラ 一、物を得た、余が得た、名が得た、得られざるが為め...

本紙の一大飛躍

——新陣容と紙面擴張——

本紙創刊以來讀者諸賢の深甚なる御後援に據り社運日々隆盛に赴きつ、ありしに經營者 不肖 大和田與平の不徳より一大頓挫する處ありしも此の尚江尻中君を初め先聲有志の同情と眷遇とを得、支障難難を克服して今日再び江湖に相見の新陣容を整ふるを得たるは感謝に堪ざる處に候由來新聞事業は投機的のものにあらず、又た純乎たる營利的のものにあらず、民衆的基礎の上に言論の權威を支持せらるべきものにして四圍の情況等に考慮することなく勇往進進せんと欲し候茲に諸賢の御厚情に酬るる爲め諸般の設備を新たに新方面に活躍すべく紙面の刷新と擴張を行ひ一大發展を爲すこと、致し候謹んで各位の明察を仰ぎ御援助と御愛讀を冀奉候

大正十四年九月二十五日

磐城之實業社

謹白

大和田與平

謹で申し上げます、私、更生への感激は當底筆紙に恩ひの半ばをも發表することが出來得ぬ程であります、前後三年に亘る厚き御同情と御救援とを一たび追懐せんが萬感交々胸に至つて轉た感涙に咽はずには居られません、飯田一二翁を初め先輩友人諸君より斯く深甚なる御恩は如實に感謝して寸時も忘れる時がありません、恩は恩を知り情は情を感じます、諸君の高恩を拜謝しつゝ、更生轉換の道に精進します、私は一時の不遇を決して啣ちません、隱忍します、人生の波は高いことを知りました、波がしらに乗つて踊り狂へば總ては浪の底に引入れられる時が必ず参ります、こゝに人生幾多の波瀾曲折がある事と思つて浪に注意します、浪に逆へません、そして向上的努力と奮闘的行進とを持して善處します、斷じて諸君の期待に背かないやうに努むる覺悟であります、どうか相變らず御指導御眷顧の程伏してお願いいたします。

大正十四年九月

紙本主義の本紙は本社の私有にあらず、社會共有の公的言論機關也常に紙面を開放して何人の爲めにも信條を以て論議を正して愚劣無價値の記事を採らざるべき也



新聞事業に安土して

新聞事業に安土して... (Small text block at the bottom left corner, partially obscured and difficult to read.)